



# かどま

THE CITY OF KADOMA

平成27年  
(2015)

9

No. 1168

月号  
(毎月1日発行)

■国勢調査が始まります	2
■子ども医療助成の対象拡大	3
■28年度市立幼稚園児の募集	6
■キラッと!かどま2015	8
■門真の第九2016出演者募集	10

門真市役所 / 〒571-8585 門真市中町1番1号 ☎06(6902)1231 ☎072(885)1231  
 編集と発行 / 総合政策部秘書広報課 ホームページ <http://www.city.kadoma.osaka.jp/>  
 配布に関する問い合わせ ☎0120(934)571

人口12万5681人 (男6万2082人、女6万3599人) 世帯数6万1077世帯  
 転入349人 転出455人 出生74人 死亡92人  
 (27年8月1日現在 転入・出などは27年7月中の数字)

右: 6月12日に第三中学校区の地域会議設立準備会が発足  
 左: 呼びかけ人が大阪狭山市の南中円卓会議を視察  
 下: 準備委員会などが第三中学校区内の通学路を徒歩で点検



## 第三中学校区 地域会議準備会発足



地域の人々が主体となって、身近な課題などに取り組み地域会議が、市内で徐々に広がっています。今年の1月25日に、第五中学校区で市内初の地域会議が発足してから約半年。同校区では現在、弁天池公園の南側に開設した地域会議センターを拠点に、イベントでの出店やコミュニティ誌の発行など地域ならではの活動を繰り返しています。また、6月には、第三中学校区で設立準備会が発足し、設立に向けた具体的な検討が進んでいます。

# 協働による まちづくり すすむ地域会議設立への議論

### 第三中学校区で 設立準備

第三中学校区(門真・速見小学校区)では、昨年の7月から校区内の自治会長など5人が地域会議設立の「呼びかけ人」となり、地域会議の必要性などを検討。意見交換などのほか、大阪狭山市の先進事例・南中(ななちゅう)円卓会議の視察を経て、今年6月、校区内の住民など23人を中心に地域会議設立準備会の発足に至りました。

**まちあるきで課題を洗い出し**  
 8月2日の日曜日、第三中学校区地域会議設立準備会の委員など23人が校区内(門真・速見小学校区)の「まちあるき」を行いました。校区内の良い点や、防犯・交通に関して危険な場所などを見つけ、地域会議の活動に活かします。当日の午前7時30分、チェックシートを手に京阪西三荘駅を出発。通学路を主に歩き、狭く危険な場所、ごみの散乱場所などをチェックシートに記入しました。



第五中学校区地域会議センター(弁天池公園南側)

## 第五中学校区 地域会議の活動拠点開設

### 地域会議センターを拠点に さまざまな取り組み

第五中学校区の地域会議が設立されてから約半年。現在は弁天池公園の南側に開設された地域会議センターを拠点に、さまざまな取り組みを進めています。定例会議などのほか、イベントでの出店や、地域文化財の散策、夜間パトロールなどを行い、地域コミュニティの輪も広がっています。



「地域安全センター」として安全・安心の拠点にも  
 第五中学校区の地域会議センターは、門真警察署から「地域安全センター」と位置付けられました。防犯ボランティア活動をする団体などの拠点となることで、地域内で防犯情報の共有化が図られます。また、地域と警察の連携が強化され、事件・事故情報などが地域に届きやすくなるなど、地域会議センターは地域の安全・安心の拠点となっていくことも期待されます。



### 地域会議は 市民が主役

地域会議は、地域の課題を地域で話し合い、解決をめざす市民が主役の組織です。原則、中学校区単位で組織され、防災や教育、福祉、環境などの専門部会が、事業として活動を進めます。市は、地域の実情に合ったまちづくりを限られた財源で進めるため、全中学校区での地域会議設立をめざしています。市役所からは、地域担当職員の派遣や、運営上の財政支援などを行います。地域会議には、住民をはじめ、自治会や各種団体

### 地域担当職員が サポート

市では、地域会議と市役所が一緒になって地域の課題解決に取り組むため、地域担当職員制度を実施しています。市の職員

### 全中学校区に地域会議を

の中から選ばれた地域担当職員が、地域会議の設立・活動支援を行います。27年度からは各中学校区に地域担当職員を配置し、地域会議の協議などに参加して相談に応じるなど、地域と市役所の調整役を担います。

問合先  
 公民協働課  
 ☎06(6902)5612

### 平成27年度 かどま市民大学 受講生募集中

平成27年度かどま市民大学の受講生を募集しています。市職員が、市の魅力や取り組みなどを説明します。大学教授による特別講演もあります。詳しくは公民協働課までお問い合わせください。

